

津田中だより



第2号

枚方市立津田中学校
令和7年5月1日
発行 校長 田中 博

自他敬愛

自発的、自治的な活動に 協力して取り組もう！



1年生も中学校に入学してから楽しみにしていたクラブ活動もクラブ集会から本入部となり、先輩たちと一緒にする活動も本格的になってきました。活動に慣れていくことがまずは一番ですが、意欲の向上や責任感、連帯感などを高めていってほしいと思います。もちろん先輩である上級生もしっかり目標をもって取り組んでください。

また、生徒会の専門委員も決定して生徒会活動も始まりました。生徒会活動は、皆さんの自発的、自治的な活動として位置づけられています。誰かにさせられるのではなく、自分たちで学校生活の諸問題の解決に向けて計画を立てたり、役割分担をしたり、協力したりして運営することが大切です。本部役員や専門委員の人がしっかり役割を果たすだけでなく、津田中学校の皆さんがしっかり協力することこそが大切になってきます。

情報リテラシー

一人一台のタブレット端末やスマートフォン等の普及、IT化の発達により、インターネットを用いてやり取りすることが当たり前になっています。このような社会では、情報を的確に扱うスキルを身につけることは必須のことです。情報は、「真偽不確かなものが増加」したり、「個人による情報発信の容易化」がみられます。このような社会情勢のなかで、皆さんが例えばSNSに他人の描いた絵を掲載する場合の「情報リテラシー」を考えてみましょう。

その絵に対しての著作権法を理解し、引用や個人利用がどこまでなら許されるのかなどの決まりを正確に理解した上で、自分がとる判断と行動が「情報リテラシー」として求められる部分です。もし、SNSに掲載するのが違反なら、掲載しないか許可を取るという行動を選ぶべきで、逆に、その絵が引用ルールの範囲内であったり、その他の規定で許可されている場合は、利用しても構わないと、その実際的な判断と行動が、「情報リテラシー」の中核となる部分となります。つまり、「情報リテラシー」とは、世の中にあふれてい

る様々な情報を適切に活用できる基礎能力と言えます。同様に、写真をSNSに掲載する場合にも様々な判断と行動が必要となります。



4月の授業の様子



授業では、皆さんが主体的に取り組むことをめざした場面が多くなってきています。これは自ら学び方を考えたり、課題解決の方法を自ら見つけたりしていく力を伸ばしていこうとするものです。そのため、津田中学校では、学習班のグループやペアでの学習場面を取り入れています。グループでの学習で、様々な考えを交流することで、考えを広めたり、知識を深めることもできてきます。このようなことを意識しながら学習に取り組むことで、学習効果もさらに上がってきます。一つひとつの授業を大切にしていってください。



質の向上

☆学習班になったら☆

1. はじめは一人で考えよう。
2. わからない時には、班の人に「教えて」と声をかけよう。
3. 班の人の話はしっかり聴こう。
4. わかるまで丁寧に教えよう。

4月の皆さんの授業の様子からは、新年度になって頑張ろうという持ちがよく伝わってきました。その気持ちを忘れず継続してください。

いろいろな行動をするときに意識してほしいことに、「質の向上」があります。そのことは、特別な場面のことでなく、日常生活の中にもたくさんできる場面があります。掃除の時間や授業中にノートを書く時、あいさつをする時など、意識次第でどんどんその行動の質が向上していくと思います。

【保護者の皆様へ】

先日の授業参観、学級懇談会では多数の方にご来校いただきありがとうございました。今年度はクラス担任制での校内体制を行っています。チーム担任時同様、クラス担任だけでなく学年教員を中心に複数の教員でお子様を見守らせていただきます。今後ともよろしくお願いいたします。

